

平成30年（2018）8月 入域観光客数概況

8月の観光客数は、103万7,900人
対前年（H29）同月比 +3万5,400人、+3.5%
～前年に引き続き100万人台を記録。単月の過去最高を更新～

入域状況

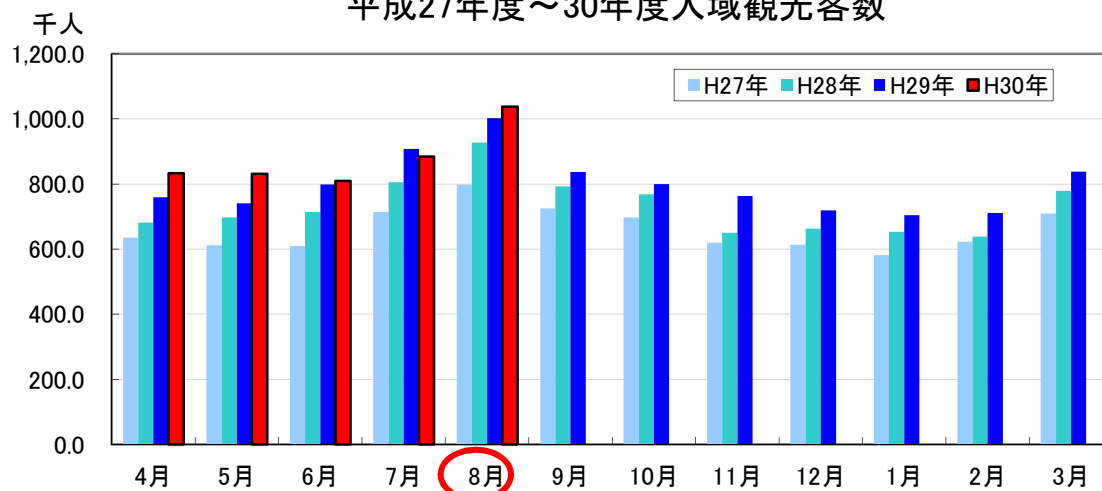
入域観光客数（平成29年度との比較） ※外国客については、乗務員等を含む

区分	H30年度	H29年度	増減数	増減率	構成比
国内客	737,900 人	726,800 人	+ 11,100人	+ 1.5%	71.1%
外国客	300,000 人	275,700 人	+ 24,300人	+ 8.8%	28.9%
合計	1,037,900 人	1,002,500 人	+ 35,400人	+ 3.5%	100.0%

【参考】入域観光客数（平成29年度との比較） ※外国客については、乗務員等を除く

区分	H30年度	H29年度	増減数	増減率	構成比
国内客	737,900 人	726,800 人	+ 11,100人	+ 1.5%	73.9%
外国客	261,200 人	238,700 人	+ 22,500人	+ 9.4%	26.1%
合計	999,100 人	965,500 人	+ 33,600人	+ 3.5%	100.0%

平成27年度～30年度入域観光客数



国内客 入域状況

8月は、台風の影響が懸念されたものの、航空会社の先行割引航空券やダイナミックパッケージの販売が良好であったこと等から、前年を上回った。

9月は、関西国際空港の一時閉鎖や北海道胆振東部地震の影響が懸念されるものの、敬老の日と秋分の日との連休や大型音楽イベントの開催があること等から、堅調に推移する見込み。

外国客 入域状況

8月は、台風の影響が懸念されたものの、夏休みシーズンによる旅行需要の高まりに加え、前年同月より航空路線の拡充があったこと等から、前年を上回った。

9月は、秋夕連休や中秋節があることや、前年同月より航空路線の拡充やクルーズ船の寄港回数が増加する予定であること等から、好調に推移する見込み。

国内客 地域別入域状況

区分	H30年度	H29年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	362,800 人	359,200 人	+ 3,600人	+ 1.0%	49.2%
関西方面	152,400 人	153,100 人	△ 700人	△ 0.5%	20.7%
福岡方面	88,800 人	88,400 人	+ 400人	+ 0.5%	12.0%
名古屋	62,300 人	58,300 人	+ 4,000人	+ 6.9%	8.4%
その他	71,600 人	67,800 人	+ 3,800人	+ 5.6%	9.7%
合計	737,900 人	726,800 人	+ 11,100人	+ 1.5%	100.0%

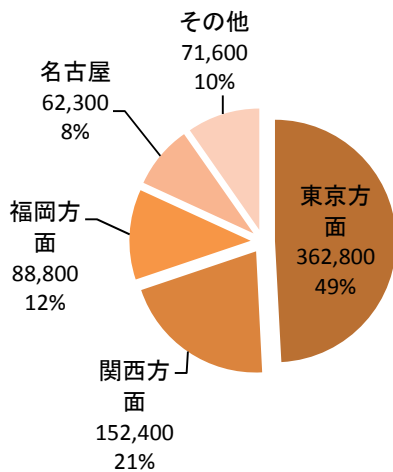
※国内海路客7,100人を含む(鹿児島3,300人、横浜3,800)

外国客 国籍別入域状況

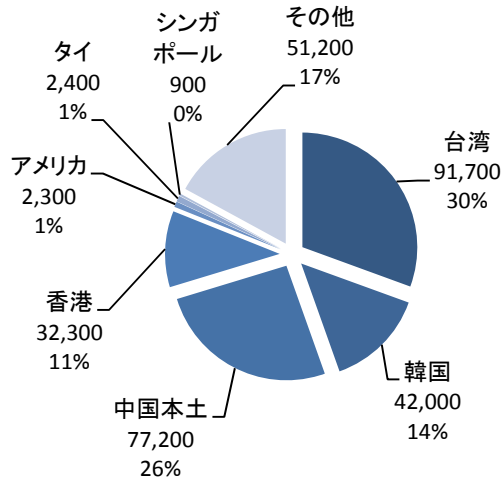
増減数及び増減率は、乗務員等を含む数値の比較

区分	H30年度	H30年度	H29年度	増減数	増減率	構成比
	(乗務員等含む)	(乗務員等除く)	(乗務員等含む)			
台湾	91,700 人	91,700 人	89,300 人	+ 2,400人	+2.7%	30.6%
韓国	42,000 人	42,000 人	43,400 人	△ 1,400人	△3.2%	14.0%
中国本土	77,200 人	77,200 人	65,900 人	+ 11,300人	+17.1%	25.7%
香港	32,300 人	32,300 人	27,500 人	+ 4,800人	+17.5%	10.8%
アメリカ	2,300 人	2,300 人	1,900 人	+ 400人	+21.1%	0.8%
タイ	2,400 人	2,400 人	1,900 人	+ 500人	+26.3%	0.8%
シンガポール	900 人	900 人	400 人	+ 500人	+125.0%	0.3%
その他	51,200 人	12,400 人	45,400 人	+ 5,800人	+12.8%	17.1%
合計	300,000 人	261,200 人	275,700 人	+ 24,300人	+8.8%	100.0%

国内客の地域構成比



外国客の国籍構成比



外国客 空路・海路の国籍別入域状況

増減率は、乗務員等を含む数値の比較

区分	空路				海路			
	観光客数 (乗務員等含む)	観光客数 (乗務員等除く)	増減率	構成比	観光客数 (乗務員等含む)	観光客数 (乗務員等除く)	増減率	構成比
台湾	64,700 人	64,700 人	+17.9%	39.0%	27,000 人	27,000 人	△21.5%	20.1%
韓国	41,900 人	41,900 人	△3.2%	25.3%	100 人	100 人	+0.0%	0.1%
中国本土	26,100 人	26,100 人	△2.2%	15.7%	51,100 人	51,100 人	+30.4%	38.1%
香港	24,000 人	24,000 人	+10.1%	14.5%	8,300 人	8,300 人	+45.6%	6.2%
アメリカ	1,800 人	1,800 人	+12.5%	1.1%	500 人	500 人	+66.7%	0.4%
タイ	2,200 人	2,200 人	+22.2%	1.3%	200 人	200 人	+100.0%	0.1%
シンガポール	800 人	800 人	+166.7%	0.5%	100 人	100 人	+0.0%	0.1%
その他	4,400 人	4,400 人	△32.3%	2.7%	46,800 人	8,000 人	+20.3%	34.9%
合計	165,900 人	165,900 人	+5.7%	100.0%	134,100 人	95,300 人	+12.9%	100.0%

各方面ごとの概況と見通し

東京

8月は、航空会社の先行割引航空券やダイナミックパッケージの販売が良好であったことや、臨時便の増席に伴う旅行商品の販売があったこと等から、前年を上回った。
9月は、連休による旅行需要の高まりや、航空会社の先行割引航空券やダイナミックパッケージが安定していること等から、好調に推移する見込み。

大阪

8月は、航空会社の先行割引航空券やダイナミックパッケージの販売が良好であったものの、台風の影響による欠航があったこと等から、前年を下回った。
9月は、関西国際空港の一部閉鎖の影響が懸念されるものの、連休による旅行需要の高まりや航空会社の先行割引航空券やダイナミックパッケージが良好なこと等から、堅調に推移する見込み。

福岡

8月は、台風の影響が懸念されたものの、航空会社の離島直行便が良好であることや、旅行会社の新商品投入の取組みがあったこと等から、前年を上回った。
9月は、連休による旅行需要の高まりや、航空会社の先行割引航空券やダイナミックパッケージが良好なこと等から、好調に推移する見込み。

名古屋

8月は、航空会社の先行割引航空券やダイナミックパッケージの販売が良好であったことやパンフレット系旅行会社商品の販売が良好だったこと等から前年を上回った。
9月は、航空会社の提供座席数の増加やパンフレット系旅行会社商品の販売が良好なこと等から、好調に推移する見込み。

台湾

8月は、台風の影響が懸念されたものの、前年同月と比べ航空路線が拡充したこと等から空路客を中心に前年を上回った。
9月は、前年同月より航空路線の拡充があることやクルーズ船の寄港回数が増加する予定であること等から、好調に推移する見込み。

韓国

8月は、イースター航空のソウル-那覇路線の増便等の航空路線の拡充があったものの、国内他方面との競争があったこと等から、前年を下回った。
9月は、秋夕連休による旅行需要の高まりや、前年同月より航空路線の拡充があること等から、好調に推移する見込み。

中国本土

8月は、夏休みシーズンの本格化により旅行需要の高まりがあったことや、前年同月に比べてクルーズ船の寄港回数が増加したこと等から、前年を上回った。
9月は、中秋節連休による旅行需要の高まりや、クルーズ船の寄港回数が増加する予定であること等から、好調に推移する見込み。

香港

8月は、台風の影響が懸念されたものの、前年同月に比べクルーズ船の寄港回数が増加したこと等から前年を上回った。
9月は、中秋節による旅行需要の高まりや、前年同月より航空路線の拡充があること等から堅調に推移する見込み。